

令和3年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.	17-	4
事業名	総合文化センター維持管理経費	
会計	一般	
款	10	
項	5	
目		2
課名	社会教育課	
係名	生涯学習係	

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	町民（利用者）	目的（対象がどのような状態になっているか）	町民が安心して施設を利用でき、また、利用者のニーズに応じた運用を検討するなどして施設の有効活用を図る。
事業内容	文化会館における各種活動発表、中央公民館での作品展示会やクラブ・サークル活動等その他公共的な利用のために施設を提供し、総合文化センターの維持管理を行う。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）
	1	公民館・文化会館利用者数	34,580			人		50,000
2								
3								
4								
5								
			令和2年度（決算）	令和3年度（決算）	令和4年度（予算）			
全体事業費（千円）A+B				37,666	43,836		39,280	
財源内訳	直接事業費A			34,732	40,968		36,412	
	うち一般財源			17,395	36,074		31,574	
人件費（千円）B				2,934	2,868		2,868	
内訳	一般職員（人・千円）		0.39	2574	0.38	2508	0.38	2508
	臨時職員（人・千円）		0.20	360	0.20	360	0.20	360

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	B 対象が狭すぎる
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R3年度の改善計画	長期保全計画等に基づき、計画的に改修を行い、施設利用者が安全安心に利用できるよう適切な施設の維持管理に努める。	③取組の課題	施設の老朽化の状況によって、長期保全計画の見直しを適宜行う必要があるが、改修等内容によっては財源確保が困難となるケースが想定される。
②R3年度に実施した取り組み	総合文化センターに係る非常用発電機更新工事及び空調設備盤改修工事を行った。	④今後の改善計画	施設設備に係る保守点検により、劣化等改修時期を見極め、長期保全計画に基づき計画的に改修工事を行い、施設の適正な維持管理に努める。